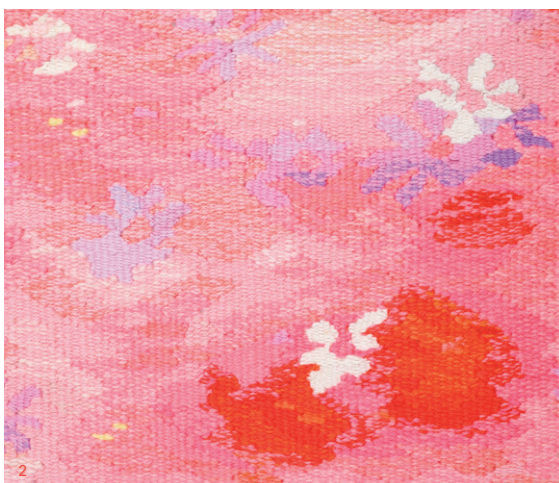


綴織による

風景やイメージを活かした

雄渾かつ繊細な

独自の表現



わたなべみさを

# WATANABE MISAO

LIGHT × ART × WEAVING × DESIGN × LANDSCAPE

# 渡邊 操

—光×アート×織×デザイン×風景—

2024.4.14 [日]—7.15 [月・祝]

10:00—17:00 [入館は16:30まで]

休館日 | 月曜日 [祝日の場合は翌日] と祝日の翌日  
\*GW [4.27 [土]—5.6 [月・祝]] は4.30 [火]のみ休館

入館料 | 大人 300円 [250円] ・ シルバー 250円 [200円]  
高大生 200円 [150円] ・ 小中生 100円 [70円]  
\* [ ] 内20名以上の団体割引料金  
\* 障がい者割引有  
\* コロンカード利用可  
\* 65歳以上の方は、年齢確認のできるものをご提示ください。  
\* にしわかき経緯度地球科学館「テラ・ドーム」との共通券有

渡邊操(わたなべ・みさを)は、幅広く織のアートとデザインの分野を横断しながら、岡山を拠点にして国際的に活躍する気鋭のアーティストとして知られています。渡邊は1978年に京都に生まれ、2000年に京都精華大学でテキスタイルを学び、糸と綴織の技法を大胆に用いて様々な風景やイメージを活かした雄渾かつ繊細な独自の表現を発表します。その作品は京都で発展してきた伝統的な綴織の世界に新風を吹込み、現代テキスタイルアートとデザイン領域において最も実り豊かな成果のひとつとして注目されています。また西脇の播州織産地との様々なコラボレーションをすすめています。

本展は、渡邊操の織の芸術の魅力を、初期作品から新作を含めた代表作と作家の関連資料によって本格的に紹介します。

主催 | 西脇市岡之山美術館 [公益財団法人 西脇市文化・スポーツ振興財団]  
協力 | 遠孫織布株式会社・神戸芸術工科大学岡本弘毅研究室・岡山県立大学渡邊操研究室

### イベント・ワークショップ等

詳細は決定次第ホームページ等でお知らせします。  
[ <http://www.nishiwaki-cs.or.jp/okanoyama-museum/> ]



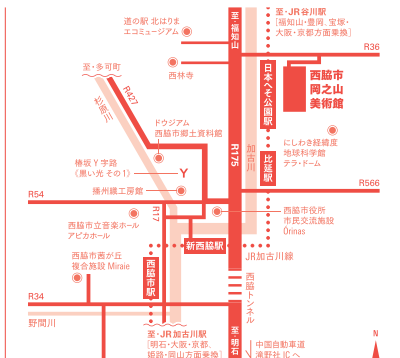
綴織【つづれおり】……<sup>なていと</sup>経糸が表面に出ることがなく、<sup>よこいと</sup>緯糸による表現を最も重視した平織の技法。裏地には表と逆の文様が現れる特徴をもち、古くから世界中で織られ、織物のなかの最高峰の技法のひとつとして知られている。

アートの扉……2015年から様々なジャンルを横断しながら活動する現代美術の新しい世代を紹介するシリーズの展覧会。今回で5回目の開催。

表図版 | 上《Happiness》2012年  
下《Red Scenery》2010年  
裏図版 | 1《Sincerity》2015年  
2《Sincerity》部分 2015年  
3《Happiness》部分 2012年

写真撮影 [矢野 誠]  
\*すべて作家所蔵 \*会期中一部展示替えあり

西脇市  
NISHIWAKI  
岡之山  
OKANOYAMA  
美術館  
MUSEUM OF ART



〒677-0039 兵庫県西脇市上比延町345-1  
東経135度北緯35度交差点日本へそ公園内

Tel・Fax 0795-23-6223  
E-mail okanoyamamuseum@galaxy.ocn.ne.jp  
HP <http://www.nishiwaki-cs.or.jp/okanoyama-museum/>

Access  
電車 [明石・大阪・京都・姫路・岡山方面] JR加古川線「加古川」駅乗換、  
[福知山・豊岡・宝塚・大阪・京都方面] JR加古川線「谷川」駅乗換、  
JR加古川線「日本へそ公園」駅下車すぐ  
バス 大阪・三宮から神姫バス[西脇行き]「西脇[アピカ]」下車、タクシー10分  
自動車 中国自動車道・滝野社 ICから15分